



ほっとちゃん

地域福祉のための情報誌

社協だより

特集

つな 繋ぐ・育む 市民活動

幸せな社会

障がい者、健常者が
軽スポーツ・しりを通して
交流を図るイベントです。
どなたでも参加できます。

スポーツ レクリエーション



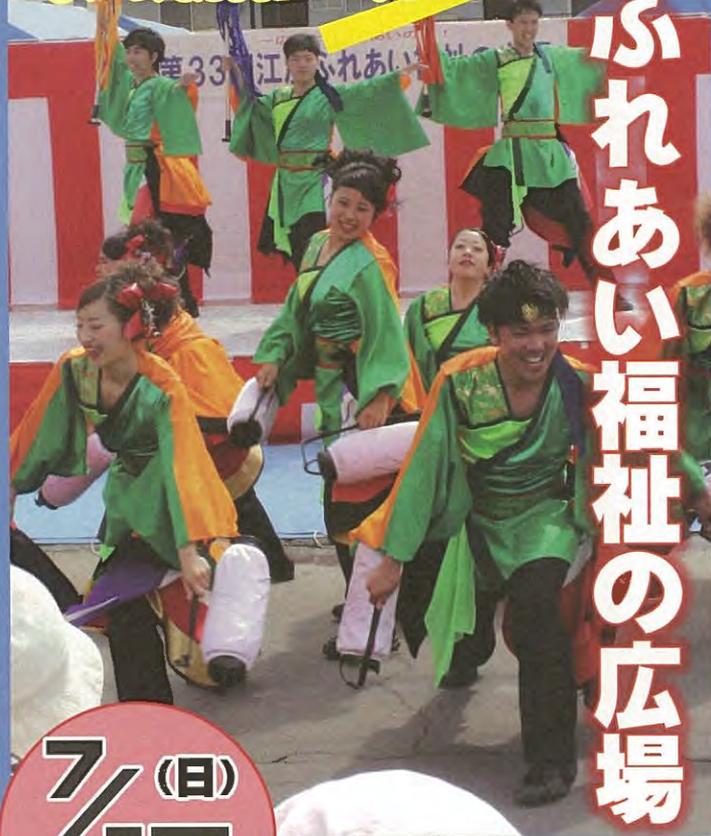
7/16 (土)

13時～ 東野幌体育館 (東野幌町28-23)

福祉団体などが趣向を凝らした
催しを行います。

- ふれあいバザー
- ふれあいビアガーデン
- イベント&せしモヨ など

江別ふれあい福祉の広場



7/17 (日)

10時～ 福祉センター周辺 (錦町14-87)

発行

社会福祉法人 江別市社会福祉協議会

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ www.ebetsu-shyakyo.jp

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

2016

7月

No. 182

事業報告 決算



昨年度の市民後見人養成講座

平成27年度は、第3期地域福祉実践計画の初年度として、関係機関・団体との協働により、くらしサポートセンターえべつを設置や市民後見人養成講座の開催などの新規事業に取り組みとともに、身近な地域での生活支援やボランティア活動の推進など様々な事業活動を積極的に展開しました。

以下、主な事業の実績を報告します。

※実績の()は前年度との比較

基本計画①
地域福祉に関する課題把握、情報提供や相談支援体制の整備

広報活動による福祉情報の提供

☆社協だより「幸せな社会」の発行/年4回発行。

生活課題に対応した総合的な相談支援

☆新規 生活困窮者自立支援事業/くらしサポートセンターえべつを開設し、生活困窮者の相談窓口として関係機関などと連携し、必要な制度を活用しながら相談者の自立に向けた支援を実施。

【実績】 新規相談320件、支援数1,878回、支援プラン作成25件

☆日常生活自立支援事業/判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助や日常生活費の管理を支援。

【実績】 契約19件(4件増)内、新規契約6件

☆新規 市民後見人養成講座【事前説明会】

【実績】 平成27年10月25日(日)、参加者64人

【養成講座】
【実績】 平成27年11月14日(土)12月6日(日)、受講者32人、市民後見人候補者登録者31人

☆貸付金を活用した相談支援/生活困窮・障がい者世帯に対し、使途目的に応じた資金の貸付(生活福祉資金・特別生活資金・福祉金庫)を実施。

【実績】 貸付109件(7件増)

☆ボランティアによる悩みごと相談/相談活動を主とするボランティア3団体による悩みごと相談・認知症の介護

相談を実施。
【実績】 相談81件(12件増)

基本計画②
ボランティア活動で進める福祉の環境づくり

ボランティアセンターの運営

☆ボランティア活動の相談・登録、活動先を紹介

【実績】 登録ボランティア個人157人(6人増)・団体49団体(3団体増)、施設・団体への支援・相談活動・傾聴活動などのボランティア派遣延7,670人(446人増)

☆ボランティアの育成・確保
【ボランティア活動者研修会】

【実績】 平成28年1月27日(水)、参加者22人、内容「江別市オリジナルエクササイズ」「Eリズム」基本の習得

【第11期傾聴ボランティア養成研修】

【実績】 平成27年11月2日(月)12日(木)の5日間、受講者14人
【フレンティア(社交ダンスボランティア)スキルアップ研修】

【実績】 平成27年8月22日(土)9月19日(土)の9日間、受講者14人

基本計画③
市民参加で進める地域での生活支援や交流活動の促進

愛のふれあい交流事業の実施

☆愛のふれあい活動/ボランティアグループを編成し、ひとり暮らし高齢者などへ安否確認などの助け合い活動に取り組み自治会を支援。

【実績】 実施91自治会(3自治会増)

☆地域交流の集い活動/地域の高齢者・障がい者の閉じこもりを予防し、身近な住民による交流を促進するための活動に取り組み自治会を支援。

【実績】 実施98自治会(2自治会増)、実施事業363回(17回増)

江別ふれあい福祉の広場の開催

☆スポーツレクリエーション/軽スポーツとレクで交流。

【実績】 来場者約100人

☆ふれあい福祉の広場/ふれあいバザー、よさこいソーラン、社会福祉功労者顕彰、共同募金グッズを活用した募金活動。

【実績】 来場者約5,000人

企業団体の地域貢献活動への支援

☆社会貢献活動への支援/企業、自治会、団体などが行う地域行事への協力要請に応じ、各種調整や活動用品(テント・机・椅子・炊き出し金)の貸出などの協力。

【実績】 活動用品を延119の自治会・施設・団体に貸出

野幌病院 JR野幌駅前 TEL382-3483

野幌病院 医療相談室	TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のっぼろ	TEL 381-1133
老健のっぼろ通所リハビリテーション	TEL 381-1177
指定居宅介護支援事業所 のっぼろ	TEL 381-8858
訪問看護ステーション のっぼろ	看護科 TEL 381-7877
	訪問リハビリテーション科 TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの	TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの	TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)	TEL 389-5420

損害保険・生命保険代理業

地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】 平日9:00~18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

商号:有限会社イー・エス・オフィス
〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1

0120-74-0433

貸付資金 社協では、各種貸付事業を行っています。貸付条件など詳細はお問合せください。【特別生活資金】燃料費など冬の生活費、限度額5万円、連帯保証人必要 【教育支援資金】高校入学などの入学金や授業料、民生委員による調査有、他制度利用を優先 【福祉金庫】一時的な生活困窮時の生活費、限度額4万円、連帯保証人必要

基本計画④
**体験学習、研修による
 福祉意識の醸成**

福祉施設での体験学習

☆ワークキャンプ／高校生を対象に夏休み期間に実施。

【実績】参加者高校生5人(11人減)
 ☆ハーフトイボランティアスクール／小中高生を対象に半日間の体験学習を実施。

【実績】平成27年12月5日(土)、参加者小中高生24人(7人増)

地域生活の充実を図る字の支援

☆地域活動者研修会／自治会役員などが地域活動に活かせるレクリエーションを体験・習得。

【実績】平成28年3月17日(木)、参加者41人、内容『すぐに使えるレクリエーション』、『江別市オリジナルエクスサイズ「Eリズム」』

☆いきいきシニアスクール／高齢者が地域で安心・安全な生活をおくるために学習。

【実績】参加者70人、内容『成年後見制度について』、『自分のためにみんなの安心』

学校の福祉学習活動への協力

☆総合的な学習の時間に協力／体験用具の貸出やボランティアを派遣。

基本計画⑤
**自立した生活を支援する
 福祉サービスの提供**

雪処理への支援

☆福祉除雪サービス／高齢者世帯などへ公道除雪後に残る置き雪を専用車で除雪。

【実績】実施782世帯(31世帯増)

☆除雪派遣サービス／高齢者世帯などの生活路を作業員が除雪。

【実績】実施171世帯(10世帯増)

☆えべつ雪の処理情報誌の発行／市内の除雪・排雪などを行う事業所を冊子にまとめ、雪処理情報を提供。

高齢者・障がい者の在宅生活を支援

☆給食サービス／食事の支度が困難な高齢者世帯などへ夕食を宅配。配送時に安否を確認。

【実績】利用270世帯(10世帯減)

☆障がい児者移動支援事業／身体・知的障がい児者の外出・余暇活動などの介助のためにガイドヘルパーを派遣。

【実績】利用延962件(113件増)

農村地域の子育て支援

☆北光保育園・野幌季節保育所の運営／農村地域の児童

童の健全育成と子育て支援の一環として2保育所を運営。北光保育園では冬期間平日保育時間の延長を開始。

【実績】児童55人(3人増)

基本計画⑥

**地域に信頼される社協
 運営のための組織づくり**

☆地域福祉実践計画の進行管理／合同部会で計画の進捗状況を管理・評価。
 ☆役員・評議員研修／役員・評議員が社協事業の理解を深めることを目的に開催。

【実績】平成27年10月7日(水)・8日(木)、参加者50人、内容『江別市社協における相談支援事業の実際と体制について』

平成27年度サービス区分別資金収支計算書 (単位:円)

サービス区分	予算額	収入決算 (A)	支出決算 (B)	収支差引 (A) - (B)
法人運営事業	84,746,000	84,346,281	82,616,461	1,729,820
社会福祉基金運営事業	19,529,000	19,486,986	15,809,986	3,677,000
調査・研究事業	437,000	437,676	437,676	0
広報事業	5,446,000	5,373,925	5,373,925	0
顕彰事業	133,000	132,790	132,790	0
江別ふれあい福祉の広場事業	1,112,000	1,104,444	1,104,444	0
ボランティアセンター事業	5,567,000	5,524,193	5,524,193	0
住民福祉推進事業	223,000	199,122	199,122	0
愛のふれあい交流事業	8,017,000	7,898,881	7,898,881	0
給食サービス事業	54,300,000	54,226,374	54,226,374	0
福祉除雪サービス事業	28,500,000	28,453,808	28,453,808	0
除雪派遣サービス事業	2,416,000	2,191,384	2,191,384	0
福祉機器貸与事業	933,000	915,800	915,800	0
生活困窮者自立支援事業	3,320,000	3,289,157	3,289,157	0
移動支援事業	5,630,000	5,626,805	5,626,805	0
福祉サービス利用援助事業	1,052,000	1,060,000	1,060,000	0
共同募金配分金事業	7,040,000	7,029,823	7,029,823	0
生活福祉資金貸付事業	3,437,000	3,436,540	3,436,540	0
福祉金庫貸付事業	7,341,000	7,135,293	3,748,673	3,386,620
総合社会福祉センター運営事業	25,959,000	25,878,377	25,878,377	0
北光保育園運営事業	24,528,000	24,561,745	24,561,745	0
野幌季節保育所運営事業	6,613,000	6,703,356	6,703,356	0
内部取引相殺額	△7,347,000	△6,565,352	△6,565,352	0
合計	288,932,000	288,447,408	279,653,968	8,793,440

江別の皆様とともに
 地域の発展に貢献します
EPA 江別印刷業協同組合

事務局 〒069-0801 江別市中央町29番地33 (株)アスカ印刷 内
 TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(株)アスカ印刷	(株)ア・ノ研究社	笹岡印刷株式会社
	(株)徳田印刷	(株)トラスティプリント	備のつぼろ印刷
	藤塗装工業株式会社	(株)山田印車印刷	(株)くらしの新聞社 賛助会員

お墓新規建立・リフォーム・移転
 見えづらい文字のペンキ塗り替え・花立ての交換・目地修理・
 追加文字彫刻・お墓のお掃除 ☆お墓のことならどんなことでもお気軽にご相談下さい。

☆「安心石材店の会」加盟店・15年の安心施工保証
 江別市営墓地工事実績1700基・墓石ローン取扱

TEL (011) 383-1232
(有) 上光石材工業
 本社・展示場 江別市牧場町1-21 工場 江別市工業町21-33

3 掲載事業所募集 社協では、雪の処理(除排雪、屋根の雪下ろしなど)を実施している事業所情報を掲載した「えべつ雪の処理情報誌」を発行し、市民に情報提供しています。掲載内容は、事業所名、連絡先、業務内容、費用、請負条件など。10月発行予定の2016-17年版への掲載を希望される事業所は、社協(☎385-1234)までご連絡ください。

特集

今年、活動の節目を迎えた
福祉団体を紹介します

つな 是はくく
繋ぐ・育む 市民活動

活力ある地域社会の実現には、たくさんの担い手がさまざまな場面で協働し、市民が「まちづくり」に参加することが期待されています。

わたしたちのまちでは多くの市民活動団体が、ボランティア活動や社会貢献といった多様なアプローチで地域貢献に取り組んでいます。今号の特集では、長年にわたりこうした活動に取り組み、今年活動の節目を迎えた3団体を紹介します。

50周年
江別更生保護女性会
健康で安心・安全な明るい社会づくりを目指す

江別更生保護女性会は、昭和40年5月、当時の保護司会長の熱心な要請を受け、僅か10人の会員で発足しました。

当時は高度成長下、豊さ故に心の飢餓、寂しさのために行き場を失い非行に陥る子ども達が非常に多く、更生保護精神の「ほつとけない」気持ちでボランティアとして活動に取り組むことになりました。更生保護の心は母心と言われています。犯罪に陥った人に温かい援助の手を差し伸べ、立ち直りを支えることが再犯を抑制する環境づくりに繋がります。

現在会員65人は、次のような活動を通して、地域住

民に犯罪や非行のない社会づくりを呼び掛けるとともに、立ち直りに協力してもらえるよう働き掛けをしています。

- 内閣総理大臣の社明メッセージを受け啓発
- 中学生徒の非行防止標語を立て看板割り等に掲載
- 刑務所、少年院の誕生会、運動会参観、更生施設の夕食支援
- 釈前教育(出所を控えた人へ生活助言)

- 50周年記念行事
- ・ 大麻中学校・第二中学校による吹奏楽
- ・ バイオリニスト大平まゆみ氏のチャリティーコンサート

先輩諸氏の築かれた更生保護に対する熱い思いと使命感を脈々と繋ぎ、早や50年を迎えることになりました。

今後とも地域との協働連携を大切にして「健康で安心・安全な明るい社会づくり」を目標に様々な活動に取り組んでまいりたいと思います。

(会長 田原 久美子)

40周年
えべつ手話の会
手話を学び、手話で学ぶ

えべつ手話の会は1976年に手話の習得と、聴覚障がい者問題を共に考えることを目的に創立されました。

当初は聴覚障がい者も含め、福祉に関心のある保育士・看護師など若い人を中心に夜の部だけで活動していましたが、現在は夜の部(水曜)昼の部(木曜)それぞれ週1回福祉センターを会場に30代～80代の幅広い年代の会員68人が活動しています。

例会では聞こえない人との交流から手話を学び、手話を通じて情報交換、研修旅行、ポーリング大会、料理講習会など多彩な活動をしています。

また、12月には江別聴力障害者協会をはじめ、手話に関わる市内4団体との合同クリスマス交流会を開き、毎年100人を超える人が、手話劇や手話歌で交流の輪を広げています。

手話の会は手話を学ぶだけでなく、聞こえない人の暮らしを共に考えることで、会員自身が社会の仕組みを知り、人間的に成長する場



例会での活動の様子

もありません。「手話を学び、手話で学ぶ」を合言葉に毎週、笑顔と手話の花を咲かせています。

今年は40周年記念事業として10月23日(日)に大阪在住の「手話落語家デフォー福(いっぽく)氏」を招いての手話落語講演を企画しています。

40年間たくさんの先輩たちの「手」で育かれたこのえべつ手話の会をこれからも更に大きく育て、次へ大切に繋いでいきたいと思っています。

(会長 木山 泰恵子)

40周年

風の子文庫

小さな私設図書館から子どもたちの成長を願う

風の強い大麻の片隅に風に負けない元気な子ども、その上に読書を好きになる子どもにと願って『風の子文庫』を昭和51年2月に開設して40年経ちました。

当時、大麻は新しく作られた住宅地で道にも公園にも小さな子どもが大勢走り回っていました。丁度そのころポストの数ほど子ども文庫を、という子ども読書推進運動が盛んになっていて、江別にも数か所生まれていました。私が本好きだったことと、心強い協力者に恵まれて我が家の玄関先の六畳間から絵本や児童文学を主にした、小さな小さな私設図書館が誕生しました。

当初は蔵書も少なく近隣の方々からの寄贈もうれしいことでした。何よりも嬉しいことは大勢の子どもたちが集まってきたことでした。少ない本でしたから予約制にして皆の手に届くようにと苦心したのも今は楽しい思い出です。そのほかバザー、遠足、夏冬のお楽しみ会などは今

も文庫の楽しい行事となっています。

現在は文庫の母の会（11人）が公民館、保健センター、放課後児童会などで読み聞かせなどの活動をしています。

もちろん今も『風の子文庫』は活動の中心であり、居心地の良い場として赤ちゃんから幼児を連れられたお母さんたちの元氣のもらえるところとなっておりま。40年も経ちますと主催者は高齢者となりましたが、今後とも人々との出会いを楽しみに仲間と活動を続けて行けたら幸いです。

（代表 眞島 紀恵子）



部屋一面に子ども向け図書

★社協とびっくす★

☆社協TOPICS☆

★社協トピックス★

☆社協とびっくす☆

くらしサポートセンターえべつ からのお知らせ

相談支援体制を強化！

任意事業受託！家計相談支援事業を開始

生活困窮者自立支援法に基づく任意事業「家計相談支援事業」を江別市より受託しました。

家計収支の改善・家計管理能力の向上により、自立した生活が定着できるようにお手伝いします。

▶ **家計相談支援事業とは** 家計表などを活用し、家計収支に関する課題の評価・分析を行うことで相談者の状況に応じた支援プランを作成します。

相談支援員が1人増えました

新規採用職員の本間孝輔を新たに配置し、職員3人体制で相談支援にあたります。



本間孝輔相談支援員

くらサポ情報発信！ブログはじめました

インターネットを活用した情報発信をするため、公式ブログ「くらサポWEB」を開設しました。

ブログでは、センターのことや関係機関の情報をお伝えしています。「くらサポWEB」と検索するか、社協のホームページでご覧いただけます。

kurasapo.jugem.jp

くらサポWEB

検索

NPO主催セミナーに社協職員を派遣 自立を支援する社協の相談支援事業を紹介



NPO法人さいわい成年後見センターが5月14日(土)福祉センターで、市民向け成年後見セミナー「くらしと成年後見～権利と財産を守る、はじめの一步～」を開催しました。

セミナーでは、同法人森田弘之副理事長から成年後見制度の「後見人の役割」「申立ての手続き方法や費用」など制度の内容についてわかりやすく紹介されました。

また、社協から堀込主査が出席し、仕事や健康のことなど複数の悩みごとを同時に抱えるなど、生活全般にわたる総合的・包括的な相談支援が必要な場合には、「くらしサポートセンターえべつ」を中心とした社協の相談支援事業が利用できることを説明しました。

お気軽に・ご相談ください。

悩みごとテレホン相談

火・金 曜日 (電話相談のみ)

家庭生活の諸問題に関する相談
 ▶江別家庭生活カウンセラーグループ
 ▶江別市家庭問題研究会

にここ相談室

水 曜日 (電話相談・面談可)

家庭生活の諸問題に関する相談
 ▶江別市家庭問題研究会

認知症の悩みごと相談

木 曜日 (電話相談・面談可)

認知症の悩みごとに関する相談
 ▶江別認知症の人の家族を支える会

相談
無料

ボ ラ ン テ ィ ア

電話相談



悩んでいる方の良き隣人として
 社協登録ボランティア団体の相談員が
 悩みごとをお聴きします。

な や み ぜ ろ

☎ 389-7830

相談時間 10時~15時

社協 ☎ 385-1234
 問合せ・加入申込先

加入申込完了翌日から平成29年3月31日まで。

補償期間

保険料(1名あたり)

プラン タイプ	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ	430円	650円

補償内容・補償金額はホームページ(『ふくしの保険』で検索)や社協備え付けのパンフレットでご確認ください。

プラン内容
 基本タイプと天災タイプがあります。災害時のボランティア活動の場合は、天災(地震、噴火または津波)に起因するボランティア自身のケガも補償する天災タイププランが適しています。

ボランティア活動保険は、ボランティア活動に取り組む法人や個人の方々など幅広く加入の対象になります。活動中の自身のケガ及び他人の物を壊したりケガをさせたことによる損害賠償責任を補償します。

ボランティア活動保険
ご案内

▼お問合せ
 代表 椎野(しの)
 FAX 381-1532

「みみずくし」は、高齢や病气などにより、人生の途中で耳が聞こえない・聞こえにくくなった人たちの集まりです。
 日常生活の不安や悩みごとを、同じ仲間と一緒にふれあいながらお話しませんか。聞こえや言葉に自信がなくとも全く心配ありません。必要に応じて皆で補い合います。総合社会福祉センターで月1回程度例会を行っています。会費は月300円です。
 興味や関心のある方は是非ご連絡ください。多くの皆様との素敵な出会いをお待ちしています。

中途失聴・難聴者の会「みみずくし」

家族とのコミュニケーションがうまくいかない...聞こえが悪く病院で困っている...
 ~ひとりでお悩んでいませんか?~

会員募集!



紙・事務用品・オフィス家具
 OA機器・学校教材

(有) カウ

江別市高砂町10番地(市役所横)
 電話(代)382-2553・FAX385-7878

医療法人 友愛会 友愛記念病院

内科・心療内科・精神科・リハビリテーション科・歯科

(療養・認知専門) 江別市新栄台46番地1
 TEL(011)-383-4124 <http://www.yuaikinen.or.jp/>

訪問看護ステーション ゆうあい

お気軽にご相談ください。TEL(011)-380-5678

クールビズ 省エネルギー対策の一環として、社協職員は夏季に軽装で業務に従事しています。期間は6月1日から9月30日まで。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

善意のご寄付

ありがとうございます

平成28年3月1日～5月31日
(敬称略・順不同)

社会福祉基金

▼チャリティ・イベントの 益金・売上など

船木建設㈱ 100,000円、
江別ミニバレー協会20,000円、
北都プロレス 27,348円、
草野作工㈱ 221,950円

一般寄付金

▼趣旨に賛同して

佐保寛志 10,000円、菅原真知子 5,000円、佐藤勝美 100円、NPO法人江別あすか福祉会 2,301円、歌謡サークルきずな 15,000円、ソシアルダンス同好会 3,000円、スズランダンス同好会 3,000円、ハマナスダンス同好会 3,000円、江別市社会福祉協議会職員福利厚生会 63,465円、匿名2件 5,600円

▼障がい者福祉のため

㈱秀農業経営コンサルタント 50,000円

▼ご縁募金

江別市高齢者クラブ連合会女性部 300,000円



「福祉機器の購入費用に」

江別市高齢者クラブ連合会(阿部実会長)では、女性部(大谷洋子部長・写真左)を中心に「ご縁募金を実施しました。社協ではこの寄付金で電動ベツド1台・高齢者疑似体験教材キッズセット5セットを購入し、市民や学校に貸出をしています。

平成28年熊本地震災義援金

南部文雄 10,000円、安藤克己 10,000円、堂田公子 3,000円、森晃 5,892円、点字ろくの会 10,000円、佐々木貞雄 20,000円、NPO法人江別あすか福祉会 2,302円、東野幌本町第一自治会 10,000円、菅原真知子 2,000円、東義久 1,000円、野幌末広町第二自治会

20,000円、江別市文化協会合唱ブロック 75,775円、工藤多希子 5,000円、湯浅國勝 1,000円、有有限会社みらい代表取締役山田孝男 10,000円、江別市女性団体協議会 2,653円、匿名3件 3,330円

共同募金委員会にお寄せいただいた義援金は、全額を送金し、熊本県に設置された「義援金配分委員会」を通じて、被災された方々へお届けしています。

福祉センターからのお知らせ

開館日時

月曜日 9時～17時
火曜日 9時～21時
※月曜日が祝日の日は、休館します。火曜日曜日は、祝日も開館しています。

7月～9月 休館日

▶ 7月14日(木)～19日(火)は、江別ふれあい福祉の広場開催のため貸室は行っていません。
▶ 9月19日(月)は、終日休館です。

改修工事のお知らせ



総合社会福祉センターでは、8～12月の期間に会議室4号(旧交流室)内部改修のほか、電気設備などの工事を予定しています。特に、会議室4号の内部改修工事の際は同室の利用が出来なくなり。また、騒音などで貸室に影響が生じることが予想されます。センター利用者ならびに地域住民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

7月17日(日)から24日(日)の期間、福祉センターロビーで福祉団体・施設の活動写真を展示します。是非、ご覧ください。

福祉団体・施設写真展開催

7月17日(日)から24日(日)の期間、福祉センターロビーで福祉団体・施設の活動写真を展示します。是非、ご覧ください。

役員・評議員の変更

(敬称略・順不同)

【理事】平成30年2月27日まで伊藤和子(江別市赤十字奉仕団)、木村 誠(江別市高齢者クラブ連合会)、本多俊介(江別市健康福祉部)

【評議員】平成30年2月25日まで堀田佐智子(江別市赤十字奉仕団)

社協会長

おじゃましました

3月 江別駅周辺地区土地利用検討委員会、グリーンライオンズクラブ例会、江別更生保護女性会東日本大震災被災地復興支援チャリティ合唱、江別駅周辺地区土地利用検討委員会報告書手交式、江別ミニバレー協会チャリティ大会(基金への寄付金受領)

4月 江別市遺族会総会、江別あすか福祉会総会、江別更生保護女性会総会、江別手をつなぐ育成会総会、江別市高齢者クラブ連合会総会、江別市民生委員児童委員連絡協議会総会、江別認知症の人の家族を支える会総会、緑の羽根街頭募金

5月 江別青年会議所「創立45周年記念式典・祝賀会」、江別市母子会総会、江別市民憲章推進協議会常任委員会、総会、江別地区保護司会情報交換会、北海道民間社会福祉事業職員共済会理事会、江別市都市提携委員会、江別市交通安全推進委員会役員会、総会、江別商工会議所常議員総会懇親パーティー、江別工業団地協同組合懇親パーティー、江別身体障害者福祉協会総会、江別市民憲章推進協議会市民植樹、江別地区暴力追放運動推進協議会総会、懇親会

税の優遇

個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費

社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。(今号は27年度寄付者を掲載)



ボランティア掲示板



地域での交流、みんなで支えあい



昨年度の日帰り温泉旅行

平成26年度からは、日帰り温泉旅行を実施し、目的地にある資料館の視察やパークゴルフを行い、そして温泉に入り、日ごろ孤独になりがちな高齢者の方々との交流を行っています。

平成26年度は新十津川温泉、平成27年度は栗山温泉、さて今年は・・・役員一同、思案中です。

向ヶ丘自治会

向ヶ丘自治会は今年で50周年を迎えますが、それとともに世帯の高齢化も進んでいるようです。

そんな状況の中、地域の高齢者とのふれあい交流事業は大切であり、「敬老の集い」をはじめ5事業に取り組んでいます。

総会で1年間のボランティア活動実績を報告

江別市ボランティア団体連絡会



6月1日(水)、江別市ボランティア団体連絡会が総会を開催しました。加入52団体中35団体60人のボランティアが参加し、平成27年度の事業報告・平成28年度事業計画を協議しました。

総会では、事務局から「この1年間で新規に7団体が加入したこと」や「全体的にボランティア依頼数が増加し、中でも個人宅での傾聴ボランティアの依頼件数が増加している」などの報告がありました。また、今後の活動については「最近、複数の病院からボランティア協力要請があった」と新たなニーズへの協力を呼びかけました。

総会終了後は、江別市保健センター主査竹内由香氏を講師に招き「自分でできるメンタルヘルスクエア」をテーマに講演が行われ、日頃から自分のこころの状態に注意を向け、ケアをしていくことの大切さやストレス解消のための対処法を学びました。



編集後記

大自然の驚異を感じる出来事が起こり、いまだに人々に不安を与えている熊本地震。江別に住んでいる私たちも人ごととは思えません。日本中いたるところに走っている活断層。災害が起こった時、どう動いたらよいのか？「備えあれば憂いなし」日頃から災害に対する心の準備、家族との約束、そして地域で行われる避難訓練などに積極的に参加し、正確な情報を把握しておきましょう。

さて、今回は平成27年度事業報告、決算報告、活動の節目を迎えた福祉団体の紹介などを掲載しています。

また、この7月には「江別ふれあい福祉の広場」が開催されます。この機会に多くの方にご来場いただき、親しみのある、そして気軽に来られる社協にと思っておられます。参加をお待ちしております。

広報編集委員会副委員長
三橋 満和子



社協だよりも
役立てられています



会員会費

へのご協力をお願いします。

社協は「暮らしの安心を支える地域福祉」を目指し、市民の皆様をはじめ、福祉団体・施設、行政などと協働して福祉活動を進めています。

この活動を支えているのが会員制度で、皆様から会員になっていただき納入していただくのが会費です。会費は、地域の福祉活動への支援やボランティア活動推進など、様々な福祉課題に対応していく貴重な財源になっています。

毎年7月中旬頃に、一般会費は各自治会様へ、施設・団体・特別会費は各会員の皆様に納入のお願いをしています。

北のまちから あったかハート



北海道内
社会福祉協議会
イメージキャラクター

ほっとちゃん

一般会費

自治会を通じて
ご協力いただいています

1世帯 年額300円

施設会費・団体会費

福祉施設・ボランティア団体
・福祉団体などです

定員数・会員数によって
会費額が異なります

特別会費

社協活動に賛同をいただいた
個人・事業所です

年額1口 1,000円以上

会員会費は、このような事業に活用させていただいています

地域福祉に関する課題把握、 情報提供や相談支援体制の整備

- ◆社協だより「幸せな社会」発行事業
- ◆ホームページ運営事業
- ◆ボランティアによる相談事業

ボランティア活動で進める 福祉の環境づくり

- ◆ボランティア活動に対する交通費の助成
- ◆ボランティア団体への活動費の助成
- ◆ボランティア活動に関する養成・研修事業

市民参加で進める地域での 生活支援や交流活動の促進

- ◆愛のふれあい交流事業
- ◆江別ふれあい福祉の広場開催事業
- ◆地域福祉活動者研修会開催事業

自立した生活を支援する 福祉サービスの提供

- ◆除雪派遣サービス事業
- ◆「えべつ雪の処理情報誌」作成事業



傾聴ボランティア養成研修



江別ふれあい福祉の広場



地域福祉活動者研修会

27年度会費納入者

(平成27年4月1日～平成28年3月31日 敬称略・順不同)

平成27年度は、会員の皆様から12,984,200円を納入いただきました。心からお礼申し上げます。

■世帯会費

158自治会の協力により、38,284世帯から11,181,200円納入

■施設会費

(10,000円)
恵明園、愛保育園、静苑ホーム、友愛ナースングホーム、はるにれ、大麻保育園、老健のつぼろ、ケアパークそよ風、葵の園、江別、みどり保育園

(7,000円)
夢あかり、誠染保育園、えべつ朋友荘、ひだまり大麻、わかば保育園、あかしや保育園、江別緑志苑、ハピタットのつぼろ、ケアハウスのぞみ、ケアハウスゆうあい、誠志苑、英寿会

(5,000円)
こまどり児童会、夢ふうせん飛鳥山グループホームななかもと大麻、グループホームそるぞる豊幌、トリアーの杜生活支援センター、グループホーム北海ハウスみずほ館、クマさんのレンガの家ユニアクラブ、グループホーム冬桜、えべつテイサポートニルシ、小規模多機能型居宅介護事業所ゆめのみ、グループホームゆめみの、介護支援センター東光、生活介護事業所なでしこ、ななかもとさぼりとセンターこねくと、あるての杜、(株)ヒューマンリンク

合計 269,000円

■団体会費

《ボランティア団体》

(5,000円)
ナルク江別、江別市赤十字奉仕団大麻分団、江別市女性団体協議会あじさい会、えべつ手話の会、芸能ボランティア・サークル「ツインクル」、あじさい亭

(4,000円)
江別市芸能赤十字奉仕団、江別市赤十字奉仕団野幌分団、江別認知症の人の家族を支える会、江別更生保護女性会、点字ろくの会、江別市赤十字奉仕団江別分団、まちの灯、江別市水上安全赤十字奉仕団

(3,000円)
大正琴サークルハーモニー、長生民謡会、おでかけ隊、江別SDPの会、大麻手話の会、札幌斎藤支部門人会大麻千鳥会、新響ハーモニー、ボランティアグループあすか会、江別市家庭問題研究会、手話歌「あやとり」、杜の台コース、江別レクリエーション協会、たすけあいサークルよつば会、江別市スポーツ推進委員協議会、大麻ベーターンサンブル、にこにこ一座、さいわい成年後見センター、江別市ラジオ体操連盟、親子ボランティア「笑顔のお届け」、指定障がい福祉サービス事業所はるケアサービス、風の子文庫、ケアふる、愛郷ボランティアの会、おはなしなあに

(2,000円)
ふれあいバンド、SGU江別BBS会、江別骨髄バンクを応援する会、音楽療法研究会たんぼぼ、えべつキーハーブアンサンブル、要約筆記サークルぷらすONE、江別家庭生活力カウンセラーグループ、酪農学園ボランティアクラブ

■福祉団体

(3,000円)
野幌地区女性団体協議会、江別市立病院あすか家族会、江別地区こ

とばを育てる親の会、江別身体障害者福祉協会、江別市母子会、江別市高齢者クラブ連合会、江別市遺族会、江別市子ども会育成連絡協議会、江別あすか福祉会、「コミュニティ・カフェ笑くぼ、いけまぜアドベンチャー、精神障害者の会江別空色クラブ、スマイルキッズ、江別視覚障害者福祉協会、江別市シルバー人材センター、江別市民生委員児童委員連絡協議会、江別地区暴力追放運動推進協議会、江別手をつなぐ育成会、生命の貯蓄体操普及会江別支部、江別地区保護司会、グ・チョコキ

パ、江別市英霊顕彰会、江別断断酒会、合唱団えぼあ、北海道手話通訳問題研究会道央支部江別班、3B体操江別サークル、札幌年金受給者協会江別支部、江別福祉ダンススカトレア会、道教職互助会中央石狩支部、江別市共同募金委員会、江別聴力障害者協会、えべつ協働ネットワーク、江別地域ケア連絡会、えべつ共助ネットワーク

合計 257,000円

■特別会費

(49,000円)
野幌北地区民生委員児童委員協議会

(38,000円)
野幌南地区民生委員児童委員協議会

(30,000円)
片山内科胃腸科医院

(25,000円)
江別東地区民生委員児童委員協議会

(22,000円)
大麻東地区民生委員児童委員協議会
大麻西地区民生委員児童委員協議会

(21,000円)

江別南地区民生委員児童委員協議会

(20,000円)
江別市金融協会、(株)ベルックス、江別北地区民生委員児童委員協議会

(19,000円)
江別西地区民生委員児童委員協議会

(15,000円)
王子エフテックス(株)江別工場、文京台地区民生委員児童委員協議会

(10,000円)
佐々木貞雄、大泉和夫、(有)あおい、青木工業(株)、(株)今井、江別医師会、江別商工会議所、江別製粉(株)、草野作工(株)、札幌信用金庫江別支店、(有)サトウ、協和八光建設(株)、清光建設(株)、(有)豊栄、(有)豊栄不動産、北洋建設(株)、北海鋼機(株)、(株)町村農場、江別ロータリークラブ、江別ハイヤー(株)、建成興業(株)、(株)久保、匿名

(5,000円)
湯浅國勝、安達章、森登、佐藤功、久保新治、森田正夫、横山真、角谷興産(株)、武田建設工業(株)、道央農業協同組合江別支所、野幌病院、船木建設(株)、丸彦渡辺建設(株)、江別ライオンズクラブ、(株)原始林観光谷江産業(株)、北海煉瓦(株)、王子鯨岡製袋(株)、岸本ふとん店

(3,000円)
田中孝一、大木永司、高沢時雄、永倉迪郎、古川晃、細田雄治、密山征雄、金田敏雄、五十嵐幸江、浦島忠勝、佐藤泉明、工藤多希子、北口彰佐、保寛志、堀田佐智子、加藤美佐子、渡辺京子、中川雅志、小笠原保高橋信行、阿部実、井須清治、とがし小児科、(株)ながかみ、とだて歯科医院

(2,000円)
秋元平三、岡村武夫、笠原美代、釜谷幸一、小松千秋、阪本テル子

(1,000円)

竹内洋子、忠岡公恵、平出澄子、工藤祐三、大角恭子、高橋淑、伊藤和子、古川淳子、佐藤レイ子、畑和子、玉谷一二、茅花満津美、田原久美子、川口紀子、荘司和子、沼田幸枝、坂倉二二夫、谷藤病院、(株)エネサンス北海道中央支店

(1,000円)
菊地恵美子、大石文雄、笠羽範夫、金井征子、金井勝昭、樺沢宏、北城鉄雄、野地紀代、松岡ひとみ、蛭名悦子、白石幸八、鳴海征夫、真島紀恵子、坂倉純子、松井秀子、渡部孝晴、田中英好、村瀬脩、小林浩昭、挽地貴司、川口圭太、長原登志子、深瀬禎一、高田未雄、千葉清、小野ひろみ、吉川敬造、堀込岳満、中橋憲昭、村山清貴、義達伊都子、相田サト、小林正枝、飯田智、阿部晃治、野幌煉瓦陶管(株)、(株)野村仏壇店

(江別市役所職員)

328人から472,000円

合計 1,277,000円

お名前に誤字、脱字がありましたときは、謹んでお詫び申し上げます。



第34回

江別

広げようふれあいの輪!



ふれあいの福祉の広場

☆日時 平成28年7月17日(日)10時より ☆場所 江別市総合社会福祉センター(錦町14-87)

楽しい催しものが盛りだくさん 「野外ステージ」

◆プログラム◆

- 11:00 ★ハワイアンフラ (プア・カラウヌ・フラスタジオ) (フラサークル ティアレ)
- 11:30 ★手話歌 (手話歌 あやとり)
- 11:45 ★ミニ手話講座 (北海道手話通訳問題研究会)
- 12:10 ☆社会福祉功労者顕彰
☆赤い羽根助成金交付式
- 13:20 ★豊太鼓演武 (江別見晴台鼓楽会豊太鼓)
- 13:40 ★太極拳演武 (北海道中国武術倶楽部)
- 14:00 ★よさこい演舞 (北光保育園&野幌季節保育所) (ふぞろいな輪ごたち) (社会福祉法人えべつ幸誠会明遊神) (江別まっことええ&北海道情報大学)



熟練の技が光ります!

江別市芸能赤十字奉仕団のご協力により「演芸大会」を実施します。

福祉センター2F 大広間 13:00より

お友達、ご家族で是非!

福祉団体ならではの「点字体験」「福祉機器展示」コーナーを実施しています。

親子で楽しめます!

お子様向けに「おはなし会」の開催や「おもちゃ図書館」の展示を行っています。

販売コーナーもあるよ!

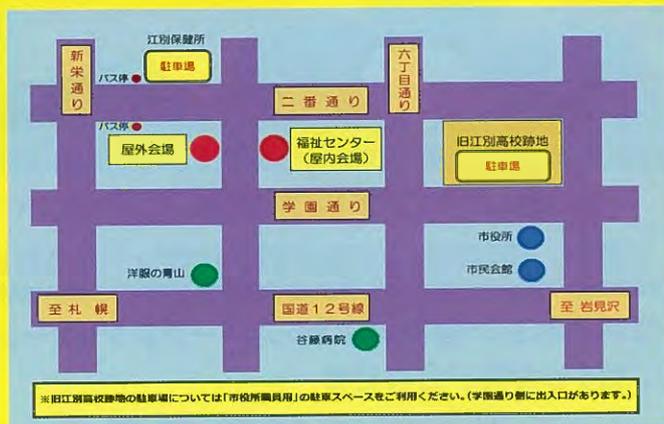
「バザーコーナー」では日用品や趣向を凝らした手作り品などを販売しています。野外では「ビアガーデン」も出店しています。

ご協力をお願いします!

当日は北海道日本ハムファイターズのグッズなどを活用した「赤い羽根募金」活動を行います。皆様のご来場をお待ちしています。

※グッズ数には限りがあります。

開催場所はこちら!



「旧江別高校跡地」の駐車場をご利用ください。(学道通り側に出入口があります)

主催 江別ふれあい福祉の広場実行委員会・江別市社会福祉協議会・江別市共同募金委員会

皆様の参加をお待ちしています。

障がいのある方もない方も

軽スポーツを通じて交流を深めよう！

ふれあい

スポーツレクリエーション

平成28年7月16日(土) 13時~15時 江別市東野幌体育館 (東野幌町28-23)

競技種目

たまいね

ボール運び
ハシ-

みんなで
木セロ

つなひき

もさこい
フオークダンス

しっぽ取り
ゲーム

スポーツの楽しさを体験しよう！



★ 飛び入り参加大歓迎です！ ★

※当日、参加される方は上靴を持参してください。

江別ふれあい福祉の広場・スポーツレクリエーション
に関するお問い合わせは...

江別市社会福祉協議会

連絡先 385-1234 ...まで